

京都民医連中央病院 冬のナーシングセミナー & 緩和ケア病棟クリスマスコンサート♪

12/24、京都民医連中央病院にて看護学生「冬のナーシングセミナー」を行い、希望する病棟で、手術見学、病棟体験にてシャドウイングや足浴などを実施しました。

＜感想＞＊病棟の雰囲気をつかみ良かったので、看護師さんの動きについていくことでそれをみる事が出来ました。看護師さんたちも優しく業務のことを教えて下さり、ありがたかったです。

＊実習などでしか体験できないことを、この企画で学ぶことができ楽しかったです。学んだベッドメイキングが活かされました！！

＊救急やオペ室など、実習ではなかなか見る事の出来ない所まで体験させていただき、勉強になりました。

＊2つの病棟で、それぞれの病棟による患者さんや看護の違いを知ることができました。



午後は、毎年恒例となっている、緩和ケア病棟にて、看護師と看護学生による「ハンドベルコンサート」を行い、「エーデルワイス」、「赤鼻のトナカイ」、「きよしこの夜」、「ジングルベル」、「ふるさと」を歌のボランティアサークルの方と演奏しました。患者さんはベッドや車いすですホールに来てくださり、じっくり聞いて下さいました。アンコールで「きよしこの夜」のリクエストもいただいて2回演奏。この日に向けて、仕事や授業の合間がんばって練習した甲斐がありました。

＜感想＞＊患者さまが喜んでおられる姿を見て、自分自身もうれしくなりました。

＊入院生活で堅苦しい思いをされているかもしれない患者さんにとって、このコンサートはとてもよい企画だと思いました。

終了後は「看護師さんとの交流タイム♪」。看護学生からの「この病院で働いてよかったと思う事は?」「学生の間にしてあげばよかったと思う事は?」「看護師になってよかったこと」「看護職の厳しい面」「新人研修はどのようなところが大変?」などの普段はなかなか聞けない質問に、笑顔で答えてくれて、学生さんからは「いろんなことが聞けて楽しい時間となりました。」と感想が出されました。・・・一日で3つの企画を入れたとても欲張りな企画でしたが、貴重な充実した一日を過ごすことができました。

